



えんだより

2023年度 第11号 2月 きよせ保育園

厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。季節の変わり目は体調を崩しやすいです。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に注意をし、引き続き子どもたちの健康管理に取り組んで参ります。

お知らせとお願い

進級に向けて

残りの2か月間、子ども達が進級を楽しみにできるような活動を沢山取り入れながら自信につながるようにしていきたいと思えます。お子さまに不安な様子が見られる場合は担任にお知らせください。

かがやき

懇談会でお子さまの様子をお知らせする形となります。掲示物は各担任が心を込めて作成していますのでお楽しみになさってください。

子どもを伸ばすほめ方ポイント

親の接し方次第で、子どもの自己肯定感をぐんぐん伸ばしていくことができます！ 関わり方のポイントを押さえて、自己肯定感を伸ばしていきましょう。ほめる時は「ありのまま」を意識してみてください。

2日	金	節分 体操教室2歳児 分園
5日	月	体操教室5歳児 ちゅうりっぷ組 かがやき 2歳
7日	水	かがやき 3歳
9日	金	体操教室1歳児
13日	火	かがやき 4歳
14日	水	誕生日会 0歳児健診
15日	木	かがやき 0歳 体操教室4歳児 ばら組
16日	金	体操教室2歳児 分園
19日	月	かがやき 1歳 体操教室5歳児 ちゅうりっぷ組
21日	水	かがやき 分園
22日	木	水泳教室4・5歳児
26日	月	松宮先生来園 体操教室4歳児 ばら組
27日	火	卒園遠足(5歳児クラス)

子どもを沢山ほめてみましょう。

子どもが頑張った時や何かを達成できた時に、努力や結果についてほめてあげる『条件付きのほめ』で、頑張ったこと(過程)やできたこと(達成)を、しっかりほめてあげましょう。次に子どもの存在そのものを丸ごと肯定してほめてあげること。『無条件のほめ』であり、子どもにとっては一番うれしいほめられ方です。「生まれてきてくれてありがとう」「あなたがいてくれてママもパパも本当に幸せだよ」と、子どもの存在そのものをほめてあげることで、子どもは親の愛情を強く実感できるようになり、自分の存在を肯定できるようになります。

この2種類があることを心がけて子どもをほめることで、何事に対しても「私ならできる、がんばれる」と思えるようになり、失敗しても前向きに立ち向かっていけるようになります。また、自分が受容される体験を重ねることで、他の人を思いやる気持ちが育まれていきます。

